

知って得する
白洋舎からのお便り

ふんわり

虫食い対策—防虫剤の使いかた—

防虫剤の使いかた

- ・防虫成分は空気より重いので、保管スペースの上のほうに置きます。
- ・衣類を詰め過ぎると防虫成分が行き渡らないので、収納は8分目を目安に！
- ・密閉に近い空間で使うと、より効果的。
- ・使用量と使用期限を守り、防虫剤ガスが薄くならないようにする。



防虫剤の特徴

	臭い	他の防虫剤との併用 ²⁾	特徴
ピレスロイド系 (エムベントリン)	なし ¹⁾	可	<ul style="list-style-type: none"> ・効き目成分が広がるのが遅い ・防虫剤臭を気にせず着用できるが、効果が薄れても気づきにくい ・金糸、銀糸、ボタン類（金属、プラスチック製品）にも使用できる
パラジクロルベンゼン	あり	ピレスロイド系のみ可	<ul style="list-style-type: none"> ・効き目成分が早く広がり、防虫効果が高い ・塩化ビニル製のバッグ、スチロール製のひな人形、アクリル製のボタン、プラスチック製の衣類収納ケースなど、合成樹脂製品は、変形（変色）することがある
ナフタリン	あり	ピレスロイド系のみ可	<ul style="list-style-type: none"> ・防虫効果がゆっくり持続する ・人形などの長期保管に向く
樟脳（しょうのう）	あり	ピレスロイド系のみ可	<ul style="list-style-type: none"> ・金糸、銀糸、金箔にも使用できる ・和服の保管に使われることが多い

1) 製品によっては、香料を使用しているものもあります。

2) 併用不可の組み合わせで防虫剤を使うと、シミができたり、変色することがあります。

注意!

- 使用時には、防虫剤のパッケージにある説明書きを必ず読みましょう。
- 使用量や使用期限、使用に適さない衣類素材は、防虫剤によって異なります。



汚れが付いていると、より一層、虫害にあいやすくなります。保管前には必ず、クリーニングをしましょう。

白洋舎の防虫加工は、防虫効果が高いうえ、人体への毒性は低く、衣類に変色などの変化を生じさせません。衣類全体を加工するのでムラなく効果が得られますし、防虫剤と併用もできます。大切な衣類には、防虫加工をすると安心です。